



M.M.Honcho Newsletter

【1月号】令和5年1月10日発行

新年を迎えて

校長 小正 和彦

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年は開校5年目を迎え、さまざまな場面で「積み重ね」を感じることができた一年でした。開校以来、本校の柱として取り組んでまいりましたESD/SDGsですが、教育のみならず社会の趨勢とも合致し、みなとみらいをはじめとした多様な企業、NPO、施設、大学や行政等と協働した活動が積み重なってきました。このことは、子どもにとってはESD/SDGsへの知識や理解を深めることだけでなく、社会や世界の事象を自分ごととして感じ、自分の考え方、行動、さらにこれからの生き方、進路やキャリアメイクへと深まっている様子が見られました。学校内という閉じられた場での学びでは得難い、多様な大人との関わりの中での主体的な学びの積み重ねの成果と言えます。また、子どもと活動した大人にとっては、単なる社会貢献・CSR（企業の社会的責任）としてではなく、持続可能な社会創りに向けた具体のアクションとしての活動、さらに教育への参画となり、本業へも価値をもたらす機会となったとの評価も多くいただくようになりました。

本校の今年の新たな積み重ねのひとつに「ユネスコスクール」としてスタートがあります。

ユネスコスクールは、ユネスコ憲章に示されたユネス

コの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会では、ユネスコスクールをESDの推進拠点として位置付けています。現在、世界180か国以上の国・地域で11,000校以上のユネスコスクールがあり、日本国内には2022年3月時点で1,214校あります。

ユネスコスクールに加盟するためにはパリのユネスコ本部からの承認が必要で、申請から丸2年かかりましたが、昨年末の12月にその連絡が本校に届きました。

このユネスコスクールの国内外のネットワークは、これからの本校、みなとみらいの貴重なリソースになることと思います。これまで同様、子どもたちが自分たちで考え、使いこなすことで、更なる新たな積み重ねが生まれることが楽しみです。



▲ユネスコ本部より、本校に届いた書面

今年も教職員一同、心と力を合わせて、保護者の皆様、多くの関係者の皆様とご一緒に、一人ひとりの子どもが自分らしく輝く学校運営に取り組んで参ります。一年間よろしくお願いいたします。

PTA

いつもPTA活動へのご理解とご協力ありがとうございます。引き、ご協力をお願いいたします。

PTA本部(mmhoncho.pta@gmail.com)

みらい共創ネットワーク！

新年おめでとうございます。今年もみらい共創ネットワーク！の活動にご理解ご協力賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

今年度も残り3か月となりました。年度末に向けて、そして年度明けに向けての活動も増えてまいります。みらい共創ネットワーク！では独自のメール配信での活動の呼びかけをしております。

皆様のご参加お待ちしております！！

代表 榎本 文絵

(登録アドレス：mubr8845@machicomi.jp)